

2022年7月27日

報道資料

本の要約サービス「flier」
JR東日本の個室ブース型シェアオフィス「STATION BOOTH」にて
8月1日から3か月間利用可能に！

累計会員数95万人を突破した本の要約サービス「flier(フライヤー)」を運営する株式会社フライヤー(本社:東京都千代田区、代表取締役CEO 大賀康史)は、JR東日本が提供する個室ブース型シェアオフィス「STATION BOOTH」にて、2022年8月1日(月)から10月31日(月)まで「flier」を提供することをお知らせします。

東京駅、新宿駅、池袋駅、立川駅の各拠点において、専用Wi-Fiをご利用の方に限り、「flier」の公開している約2,800冊の要約がすべて無料で読めるようになります。



■個室ブース型シェアオフィス「STATION BOOTH」とは

JR東日本のシェアオフィスサービス「STATION WORK」の中でも、移動ロスが最も少ない「エキナカ」を中心に展開する、個室ブース型のシェアオフィスです。仕事に必須であるデスク・Wi-Fi回線・電源等や空調も完備しており、ビジネスパーソン向けの快適な空間を提供しています。ご利用には、無料の会員登録及び「STATION BOOTH」のご利用料金が必要です。詳しくは「STATION WORK」公式サイト(<https://www.stationwork.jp/>)をご確認下さい。

■概要

▽利用期間

2022年8月1日(月)～10月31日(月)

▽対象拠点

都内4駅20ブース

- ・東京駅(改札内 総武地下4F 新橋側)3ブース
- ・東京駅(改札内 総武地下4F 新日本橋側)4ブース
- ・新宿駅(甲州街道改札内)4ブース
- ・池袋駅(メトロポリタン改札内)4ブース
- ・立川駅(ecute立川3F JJ+T内)5ブース

※各ブース1名用、立川駅のみ2名用が2ブースあり

▽利用時間

全日7時00分～21時30分

※立川駅のみ10時00分～21時30分(土日祝は21時まで)

▽利用方法

1.「STATION WORK」専用Wi-Fiに接続

2.特設サイトURL (<https://www.nepoca.com/campaign/stationbooth2208/>)にアクセス

3. 本の要約サービス「flier」の「利用開始」ボタンを押す

※専用Wi-FiのSSID/Passはブース内に掲示されています。

※PC・タブレット・スマートフォン等、お手持ちの端末でご利用可能です。

※対象拠点のブース内に特設サイトのご案内があります。

■ご利用いただける要約書籍の例

- ・FACTFULNESS(ハンス・ロスリング、オーラ・ロスリング、アンナ・ロスリング・ロンランド／日経BP)
- ・学びを結果に変えるアウトプット大全(樺沢紫苑／サンクチュアリ出版)
- ・新装版 人を動かす(デール・カーネギー／創元社)
- ・完訳 7つの習慣(スティーブン・R・コヴィー／キングベアー出版)
- ・人は話し方が9割(永松茂久／すばる舎)
- ・メモの魔力(前田裕二／幻冬舎)
- ・本当の自由を手に入れる お金の大学(両@リベ大学長／朝日新聞出版)
- ・限りある時間の使い方(オリバー・バークマン／かんき出版)
- ・こうして社員は、やる気を失っていく(松岡保昌／日本実業出版社)
- ・22世紀の民主主義(成田悠輔／SBクリエイティブ)

=====
累計会員数95万人突破、2年前の2倍強と近年急成長、法人契約も好調
ビジネス書1冊の大筋を10分で理解できる、書籍要約サービス「フライヤー」
要約は2800冊越え、ビジネスパーソンの“スキマ時間”活用に一役
 =====

株式会社フライヤーは、本の要約サービス「flier(フライヤー)」を運営する、ITベンチャー(2013年6月設立)です。最大の特長は「書評(レビュー)」ではなく「要約」である点です。書き手の主観が入る書評とは異なり、著者の主張や論理(重要ポイントや全体像)を忠実にまとめ、読者に伝えます。書評でないため、出版社と著者から要約の許可を得る必要があり、要約した原稿にも目を通していただくことで、高品質なサービスを提供しています。

要約の文字量は4000字ほどで、10分程度で読める工夫をしています。「flier」には、新刊(掲載書籍の8割)を中心に、毎日1冊の要約文をアップ。現在2800冊超(2022.3)を掲載しています。要約記事は自社の編集者に加えて、経験豊富な外部ライター約50人が作成します。

サービスは、出版社や書店からも好評です。要約を読み終えた人の15~20%がアマゾンなどのECサイトへアクセスします。多くの出版社から「書籍の売上げが上がった」「増刷になった」といった評価を得ています。

書店チェーンでは、書籍のPOPIに付くQRコードから、flier内の要約ページを“立ち読み”できる施策を展開し、対象書籍の売上げを伸ばしています。この実績が評価され、大手書店と「flier棚」を設置したフェアを協業しています。

利用者は、通勤や休憩時といったスキマ時間を有効活用し、効率よくビジネスのヒントやスキル、教養を身につけたい知的好奇心の旺盛なビジネスパーソンです。

最近では、社員教育の一環として法人契約する企業も増え続けています。また、AIの音声読み上げ機能や、ユーザー同士で要約から得た学びを情報交換(シェア)するSNSサービスなど、新たな施策も好調です。日本の人事部「HRアワード2021」では、プロフェッショナル部門の人材開発・育成部門で「flier法人版」が最優秀賞を受賞しました。

要約書籍の冊数増とともに、累計会員数もサービス開始から右肩上がりで、現在の同会員数は2年前の2倍強(前年比も1.5倍)と近年急拡大。法人契約社数も好調で、2年前の3倍強の増加率で急伸びしています。

【会社概要】

社名	株式会社フライヤー	設立	2013年6月4日
代表	代表取締役CEO 大賀康史	従業員数	52人(2022年7月)
本社	東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル8F		
事業内容	本の要約サービスflier(フライヤー)の開発・運営(https://www.flierinc.com/)		
サービスプランと月額料金	flier法人版: 100名で月額5.5万円(税込)など従業員数に応じた価格 <flier個人利用> ゴールドプラン2200円、シルバープラン550円、無料プラン[税込表記] ゴールドは全ての書籍の要約文が読み放題、シルバーは毎月5冊まで読める		

報道各位からのお問い合わせ先
 株式会社フライヤー プロモーション担当: 楠瀬、小松
 TEL: 03-6212-5115 MAIL: pr@flierinc.com